

活動報告（2002年度）

月 日	報告者および報告論題
5月13日	< 報告 > 吉井昌彦氏（神戸大学） 「ルーマニアにおける産業政策」
	< 報告 > デイミター・ヤルナゾフ氏（京都大学） 「ブルガリアにおける市場経済移行 ——初期条件と政治体制類型を中心に——」
7月13日	< 報告 > 芦田文夫氏（立命館大学） 「ロシア『移行経済』と制度論的アプローチ」
	< 報告 > 横井和彦氏（同志社大学） 「計画経済期における中国企業とその『効率化』」
8月21・22日	第21回 夏期研究大会
8月21日	第1セッション：共通論題 市場経済移行論の現状と展望 コーディネーター：林裕明氏（島根県立大学）
	< 報告 > 酒井正三郎氏（中央大学） 「移行とは何であったか——ロシアと中国のケース——」
	< 報告 > 梶谷懐氏（神戸学院大学） 「中国の『市場移行』の評価をめぐって ——公式統計の信頼性に関する議論より——」
	< 報告 > 小西豊氏（岐阜大学） 「『市場移行経済論』から見たロシア経済の10年」
	< コメント > 溝端佐登史氏（京都大学） 田中宏氏（立命館大学）
8月22日	第2セッション：中国経済特集 コーディネーター：徳永昌弘氏（日本学術振興会）
	< 報告 > 三田昌史氏（中央大学大学院） 「中国国有企業における組織設計 ——現代企業制度の導入にあたって——」
	< 報告 > 魏欣氏（中央大学大学院） 「WTO加盟と中国自動車産業」
	< 報告 > 張濤氏（中央大学大学院） 「中国における不良債権処理に関する一考察 ——不良債権証券化について——」
	< 報告 > 張黎氏（中央大学大学院） 「中国の社会保障制度改革——都市部（公的）年金保険制度——」
	< コメント > 横井和彦氏（同志社大学） 溝端佐登史氏（京都大学） 水田明男氏（大阪外国語大学）

第3セッション：自由論題

コーディネーター：林裕明氏（島根県立大学）

- < 報告 > 柳原剛司氏（京都大学大学院）
「市場移行期ハンガリーにおける年金制度改革」
- < 報告 > 伏田寛範氏（京都大学大学院）
「移行期ロシアにおける軍需産業の再編」
- < 報告 > 高田公氏（京都大学大学院）
「中東欧移行諸国の銀行システムの類型に関するサーベイ
——銀行中心型か、市場中心型か——」
- < コメント > 水田明男氏（大阪外国語大学）
栗田聡氏（慶應義塾大学大学院）
田中宏氏（立命館大学）
- 9月28日 < 報告 > 保坂哲郎氏（高知大学）
「プーチン政権下の予算連邦主義」
- < 報告 > 溝端佐登史氏（京都大学）・松本かおり氏（大阪大学大学院）
・林裕明氏（島根県立大学）・徳永昌弘氏（日本学術振興会）
「ロシア体制転換の経済社会学——R. V. ルィフキナ
『転換のドラマ』（2001年）の紹介を中心に——」
- 10月28日 < 報告 > クリステル・レーン氏（ケンブリッジ大学）
「ヨーロッパにおける資本主義の多様性
——フランス、ドイツ、イギリスにおける企業統治システムの変化——」
- < 報告 > デヴィット・レーン氏（ケンブリッジ大学）
「ロシアの資本主義はどのようなものか？」
- 11月22日 < 報告 > イヴァン・ベネット氏（ハンガリー科学アカデミー経済研究所）
「EU 統合とハンガリー農業」
- 12月21日 < 報告 > 藤原克美氏（大阪外国語大学）
「ロシアにおける企業破産をめぐって」
- < 報告 > 細川孝氏（龍谷大学）
「医薬品産業におけるグローバル情報化と産業政策」
- < 報告 > 溝端佐登史氏（京都大学）
「ロシア経済とグローバリゼーションの進展
——ロシアでの国際会議・学会動向をとおして——」
- 2月8日 < 報告 > アルバハン・マゴメドフ氏（ロシア国立ウリヤノフスク大学）
「シベリア・極東ロシアにおけるエネルギー資源問題」
- < 報告 > 徳永昌弘氏（日本学術振興会）
「小都市におけるロシアの企業改革
——企業城下町のケーススタディ——」
- 3月29日 < 報告 > 加藤志津子氏（明治大学）
「ロシア・プーチン政権下での企業と社会
——『ロシア型企業システム』の展望——」
- < 報告 > 伏田寛範氏（京都大学大学院）
「ロシアにおける軍需産業の再編政策について」